

[機構について](#) > [情報提供活動](#) > [動画で見る企業事例「企業未来！チャレンジ21」](#) > [2003年放送分](#) > 1月18日放送分 社員全員が開発部隊！～奈良県のキャップメーカーの取り組み～

1月18日放送分 社員全員が開発部隊！～奈良県のキャップメーカーの取り組み～

18日(TX・TVO)

19日(TVA・TVH・TVQ・RCC)

20日(BSJ)

食品調味料の容器に取り付けるプラスチック製キャップの分野で30%とトップシェアを誇る奈良県の三笠産業(株)(資本金37,767万円、従業員244名)は、大手食品メーカーから地方の小さな酒造メーカーまで納入先は幅広く、3,000種類に及ぶキャップを製造している。

社員全員が開発部隊。

営業・開発・製造全てに一貫した研究開発の体制により、改善と工夫を積み重ねていくキャップメーカーの時代先行戦略を紹介する。

社員全員が開発部隊！

～奈良県のキャップメーカーの取り組み～

[視聴覚教材No. TV14-42](#)

[動画配信中\(新規ウィンドウ\)](#)



1912年に創業した三笠産業はプラスチックのキャップを製造している。

食品調味料のキャップにおいては30%と、トップシェア！

こちらが林田社長。

「社員全員が開発部隊！」

と語る。



三笠産業は、元々、酒樽の注ぎ口にねじ込む栓を作る会社だった。

その後・・・



初のプラスチック王冠を開発！



初のプルオープンキャップを開発！



最近、手で簡単に取れて瓶のリサイクルが出来るキャップを開発！



製造の現場では、機械化による合理化。



- ・食品に使われるため衛生管理を徹底
- ・人の手に触れず生産



ビデオカメラを使用し不良品のチェック



最後に人の目で確認



開発と共に力を入れているのが特許。およそ200の特許を持っている。

- ・一番最初に出すことで独占
- ・考えたらすぐに特許申請 権利化



営業部隊と開発部隊で、どういう商品を作り上げていこうかという会議が行われていた。



入社3年目の彼女のアイデアを協議。

彼女に同社の強みを聞いてみると、

「それぞれが主役」と。



3,000種類以上の製品を開発しているということは、社員全員が開発部隊となっ



林田社長、社員さん、志垣さん

て、世の中に新しいものを送り込む。

- ・常に考える
- ・世の中の流れに着想する



[ひとつ上の階層へ](#)

[利用規約](#) [法的事項](#) [プライバシーポリシー](#)

Copyright©2007 Organization for Small & Medium Enterprises and Regional Innovation, JAPAN